

# 組織を動かす

## ねらい

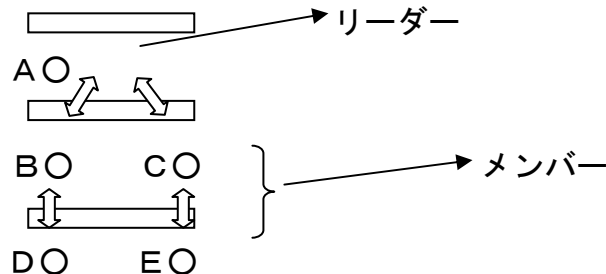
- リーダーを中心にチームで知恵を出し合って、困難な問題にもあきらめない気持ちでやり遂げる。
- うまくいかないのは「なぜ？」ということをおみんなで話し合い、リーダーシップとメンバーシップについて考える。
- 「**伸びる学校（クラス）は全員力**」という意識を実感させる。

## 準備

- ・ トランプ（20枚→1種類は8枚で、3種類は4枚ずつ）
- ・ 付箋紙（一人20枚→伝言用紙）
- ・ ルールを示した「課題シート」（リーダー用、メンバー用）

## やり方

- ① 5人1組になる。（余りが出た場合は、全体の審判に協力してもらう）
- ② リーダーを1人、メンバー4人（4枚ずつ配る、リーダーのカードは4枚中同じ数字を3枚にしておく）と迷うので効果的）
- ③ 右の図のように配置する。  
カード交換経路は矢印のみ



※AとBは交換できるが、BとCは交換できない。また、AとBが交換しているときに同時に、BとDは交換できない。

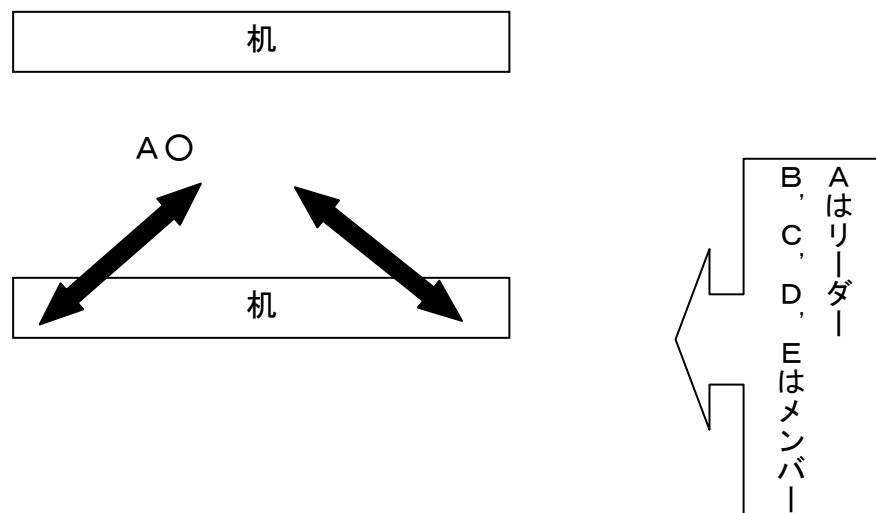
- ④ リーダーにトランプ、付箋紙と課題シートを配布する。リーダーはメンバーに配布する。
- ⑤ トランプは手元には必ず4枚あるようにする。1回のやりとりでは1～2枚交換できる。手元のカードは人に見られないように裏返しにして活動する。
- ⑥ 話したり、人のを見たりできない。情報交換は付箋紙に伝えたいことを書いて渡す。
- ⑦ 課題は「同じ種類のカードを各自集める」ことです。このことは、リーダーの課題シートのみを書いてあるので、全体には言わない。（リーダーシップのポイントにつながる）
- ⑧ 指導者はルール違反がないように見ておく。

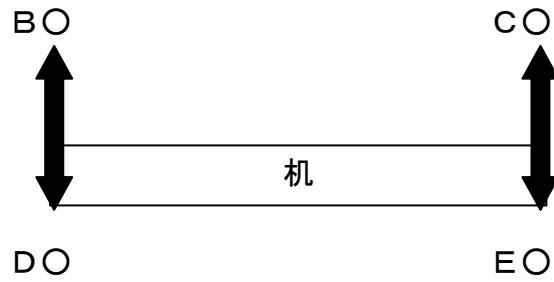
⑨ 終わったグループは、指導者に知らせ、確認してもらう。できていなかったら、失格となる。

⑩ グループ討議をし、日常の職場、学級に置き換えて、気づきをまとめる。  
(例) リーダーは目標を共有する、メンバーは状況を報告する(報連相)、横のつながりがあればスムーズだった、メンバーのことを第一に考える等

## リーダーの課題シート

- 1 活動中は絶対しゃべってはいけません。  
また、後ろを振り向いてもいけません。
- 2 課題は「同じ種類のカードをそれぞれが4枚そろえる」です。
- 3 付箋紙を使って情報交換してください。
- 4 トランプの交換は1回に2枚までです。
- 5 交換ルートは、下図になります。

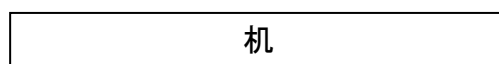


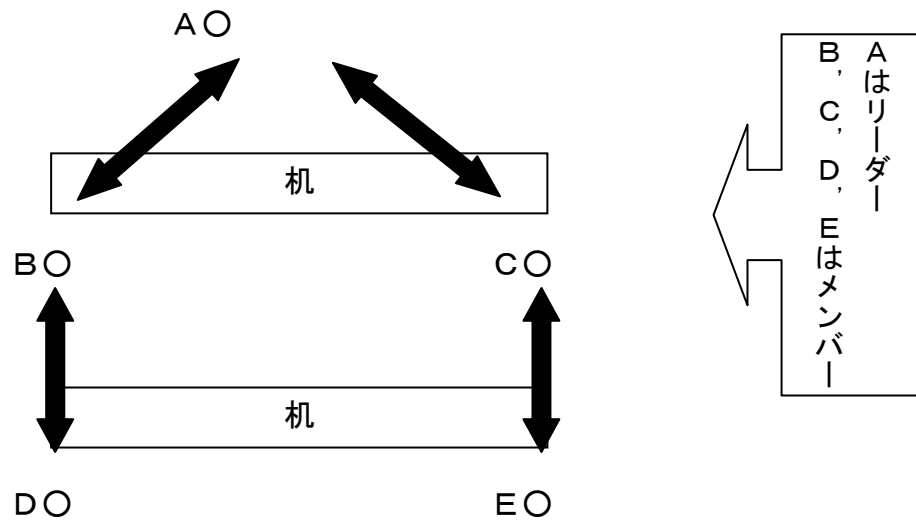


- 6 終わったら，リーダーが報告してください。

## メンバーの課題シート

- 1 活動中は絶対しゃべってはいけません。また，後ろを振り向いてもいけません。
- 2 付箋紙を使って情報交換してください。
- 3 トランプの交換は1回に2枚までです。
- 4 前の人を呼ぶときは，椅子を軽くたたいて知らせます。
- 5 交換ルートは，下図になります。





6 終わったら，リーダーが報告してください。

## グループ討議 班

「なぜ，うまくいったのか」，「なぜ，うまくいかなかったのか」を話し合ってください。そして，職員集団や学級集団に置き換えて，まとめてみましょう。